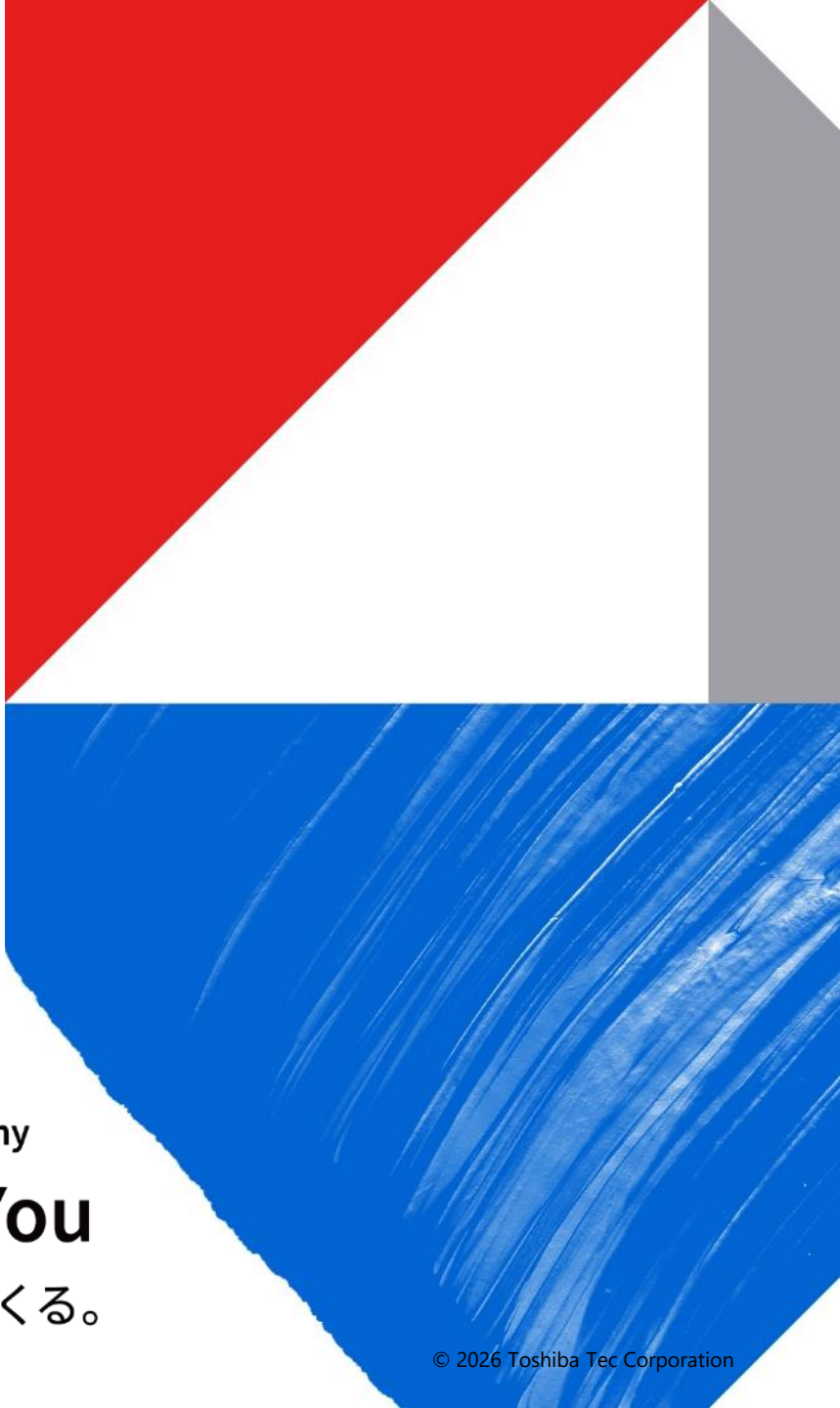




TOSHIBA

2026年度 第1四半期決算説明資料

東芝テック株式会社
2026年8月7日

Toshiba Tec Group Philosophy
Creating with You
ともにつくる、つぎをつくる。

目次

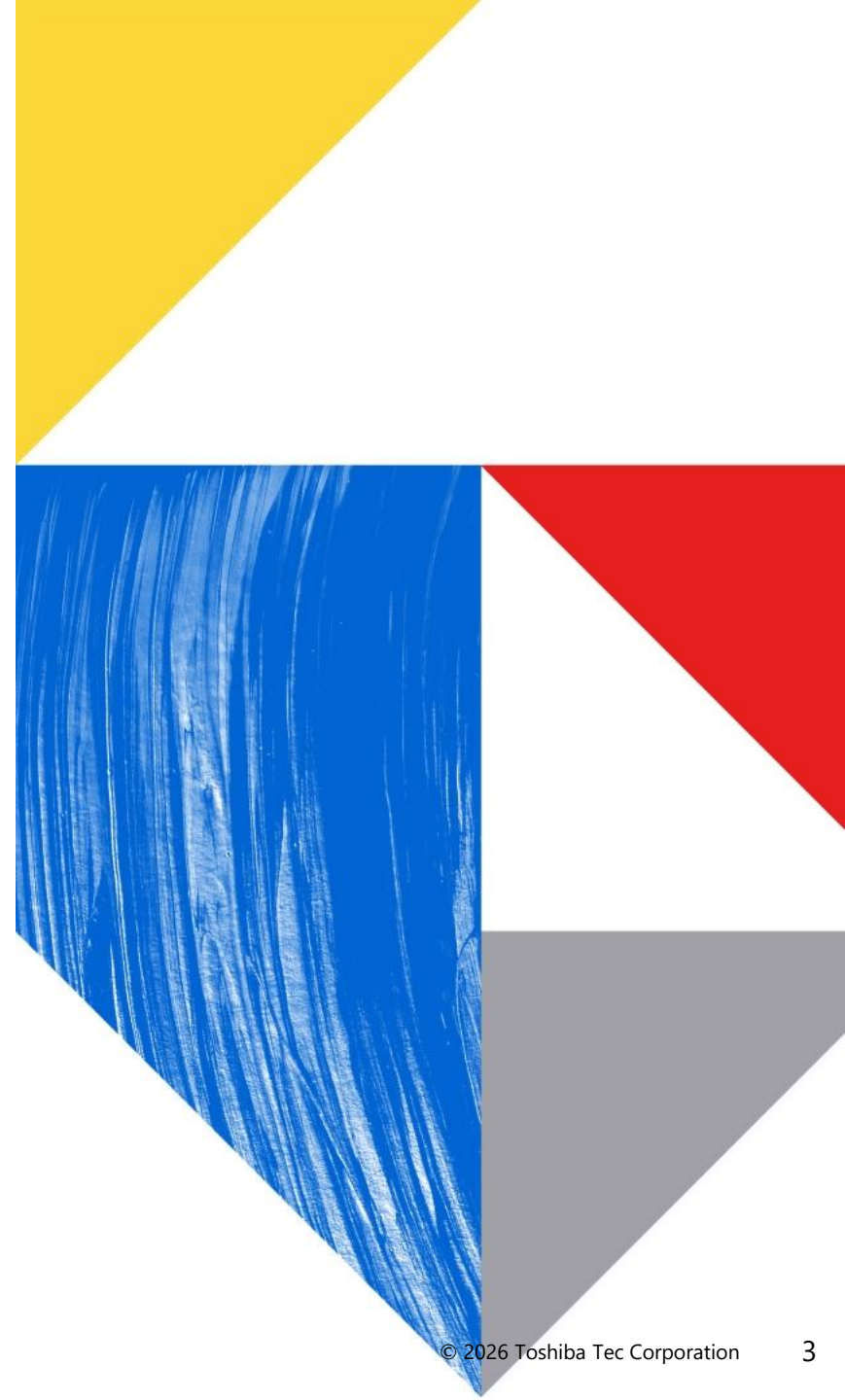
01 Key Messages

02 2026年度 第1四半期決算

03 2026年度 業績見通し

01

Key Messages



2026年度1Qの営業利益は44億円、前年同期から65億円的大幅増益

- ・ 生産拠点の最適化と価格改定により、米国関税影響によるコストアップを吸収
- ・ 先送りされていた顧客投資が回復し、関税還付も収益性改善に寄与
- ・ 売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益の全項目で前年同期を上回る

リテール事業、ワークプレイス事業ともに増収増益

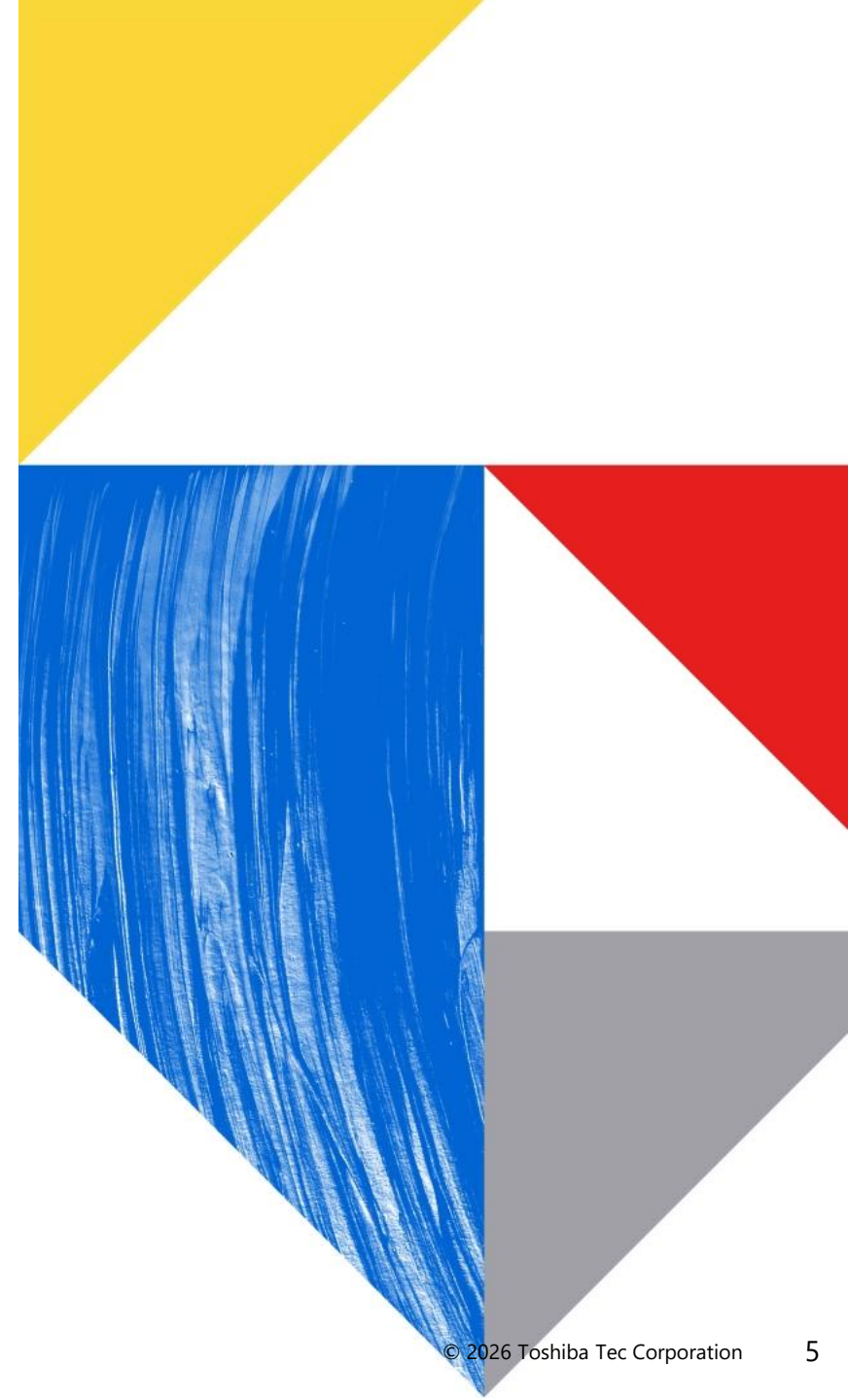
- ・ 海外リテールは、米国関税影響で停滞していた顧客投資が回復
- ・ ワークプレイスは、価格改定などの施策効果が発現

2026年度通期の利益見通しは据え置く

- ・ 米国関税還付による利益押上げ要因が視野に入る一方、半導体・原油等のコスト上昇リスクおよび需要の不透明感の見極めが必要
- ・ 営業利益・経常利益・純利益の見通しはいずれも据え置き

02

2026年度 第1四半期決算



2026年度 第1四半期 業績

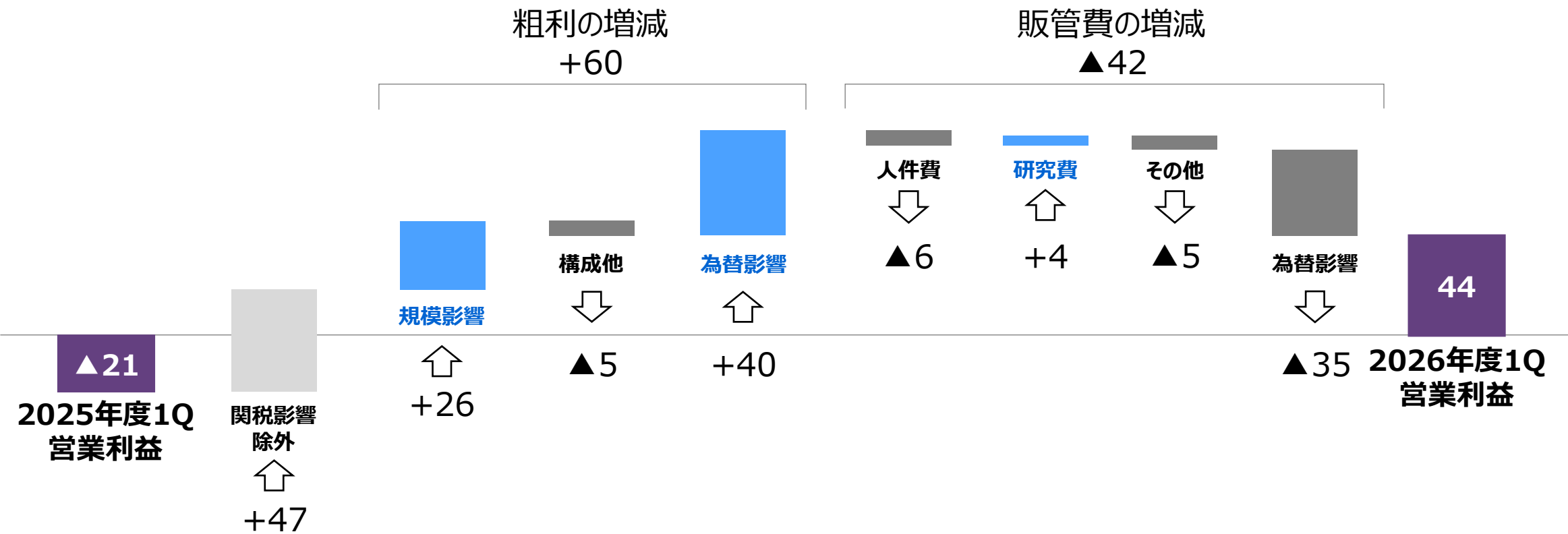
(単位：億円)

	2026年度 1Q 実績	2025年度 1Q 実績	差異 対前同
売上高	1,489	1,214	+275
営業利益／損失 (対売上高比率)	44 (2.9%)	△21 (-%)	+65
経常利益／損失 (対売上高比率)	43 (2.9%)	△35 (-%)	+78
親会社株主に帰属する 四半期純利益／純損失 (対売上高比率)	20 (1.4%)	△50 (-%)	+70
為替レート (円)			
US\$	159.89	145.29	+14.60
EUR	185.50	162.60	+22.90

営業利益の増減分析

(単位：億円)

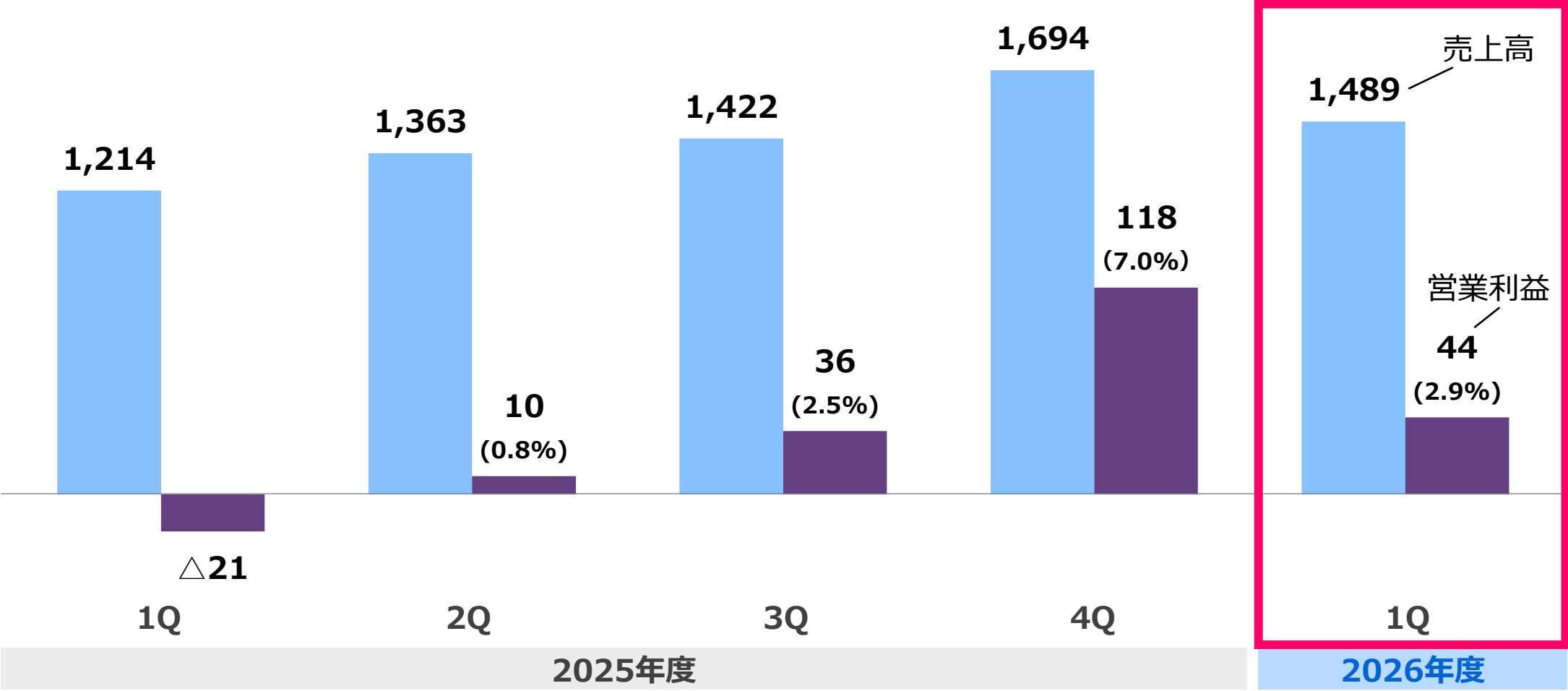
損益表示



2026年度 第1四半期 業績（四半期別）

(単位：億円)

四半期別売上高・営業利益

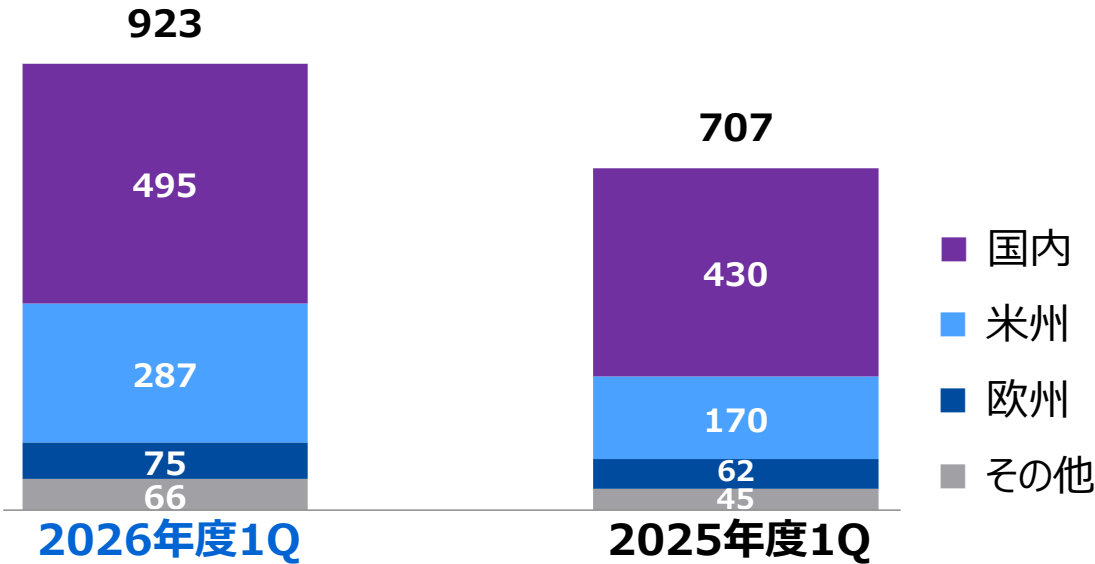


(単位：億円)

リテールソリューション

	2026年度 1Q 実績	2025年度 1Q 実績	差異 対前同
売上高	923	707	+216
営業利益／損失 【国内 / 海外】 (対売上高比率)	5 【15 / △10】 (0.5%)	△22 【14 / △36】 (-%)	+27

地域別売上高※



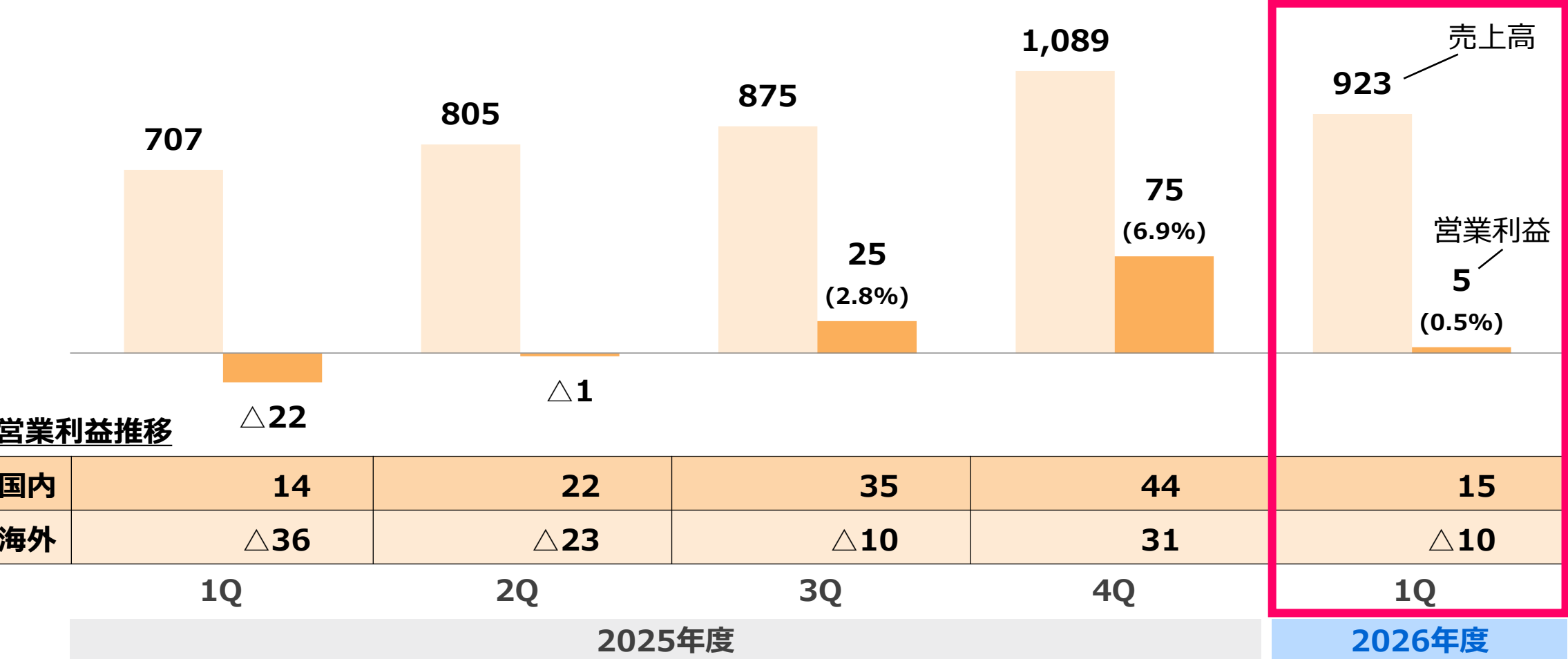
※ 販売拠点の所在地をもとに集計

セグメント情報 2026年度 第1四半期（四半期別）

(単位：億円)

リテールソリューション

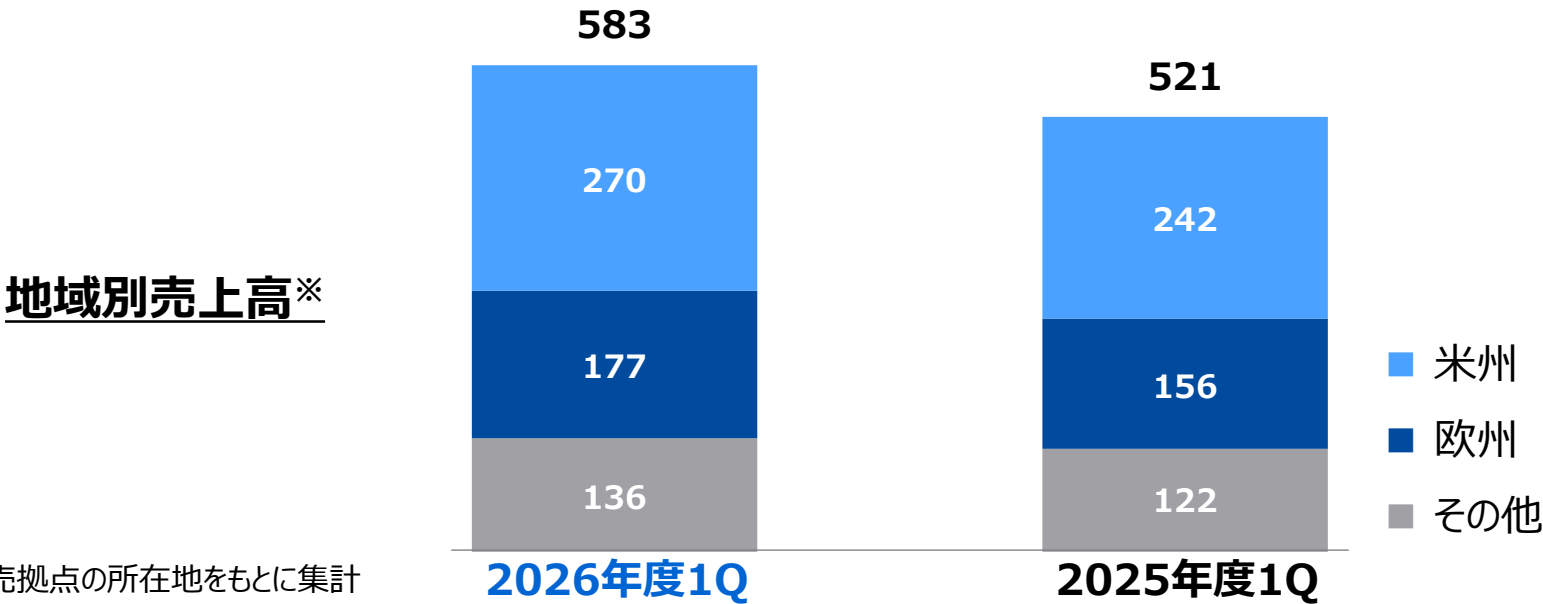
四半期別売上高・営業利益



(単位：億円)

ワークプレイスソリューション

	2026年度 1Q 実績	2025年度 1Q 実績	差異 対前同
売上高	583	521	+63
営業利益 (対売上高比率)	39 (6.7%)	1 (0.2%)	+38

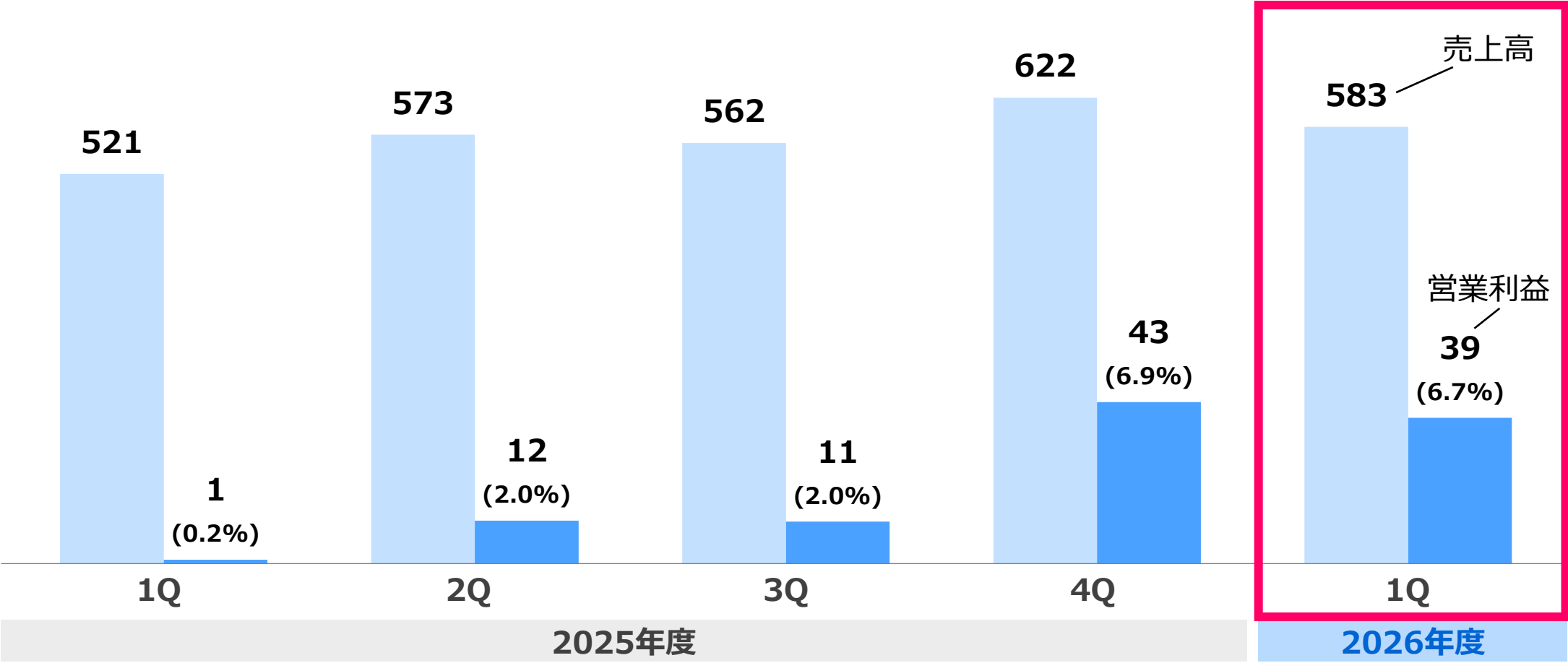


セグメント情報 2026年度 第1四半期（四半期別）

(単位：億円)

ワークプレイスソリューション

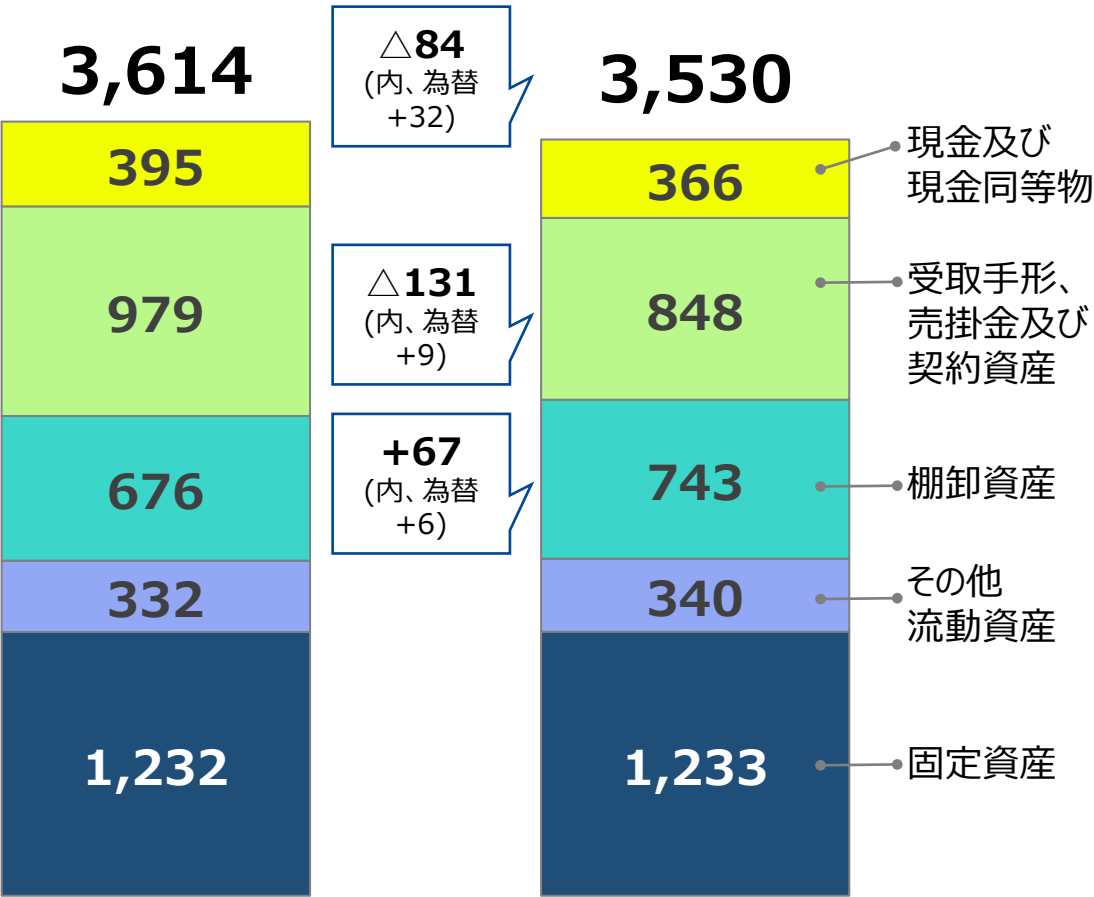
四半期別売上高・営業利益



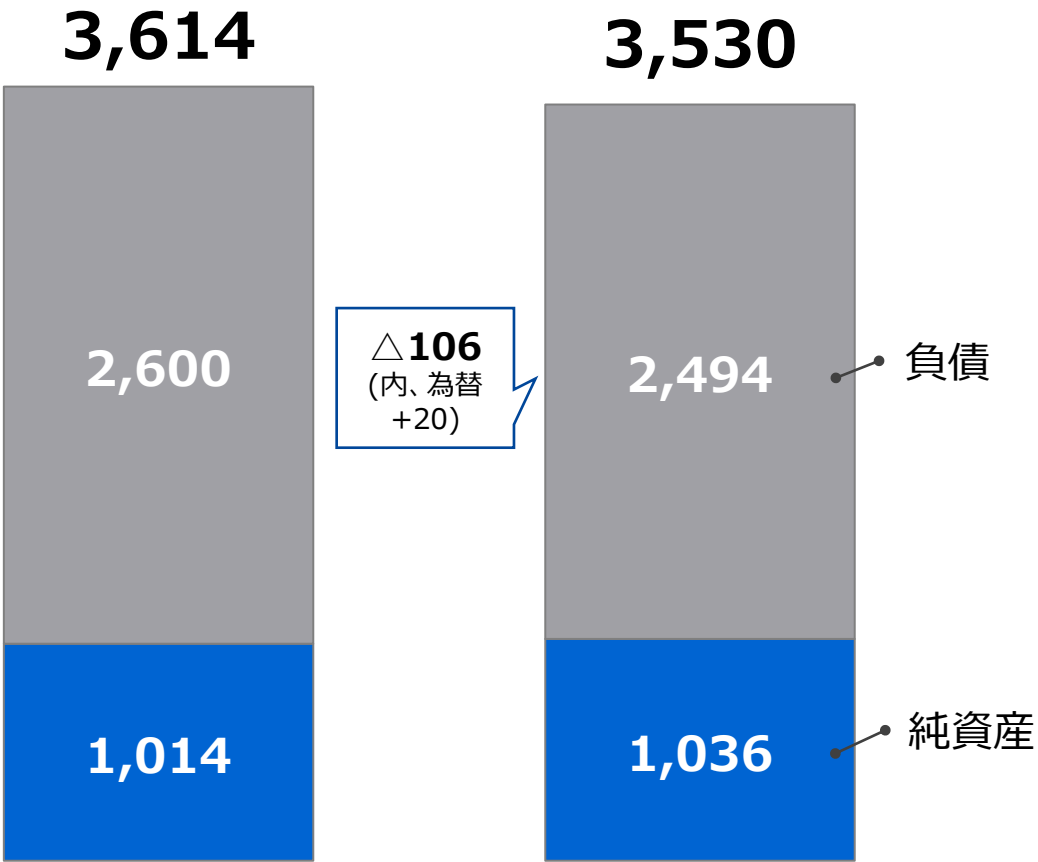
貸借対照表

(単位：億円)

資産



負債及び純資産



2026年3月末

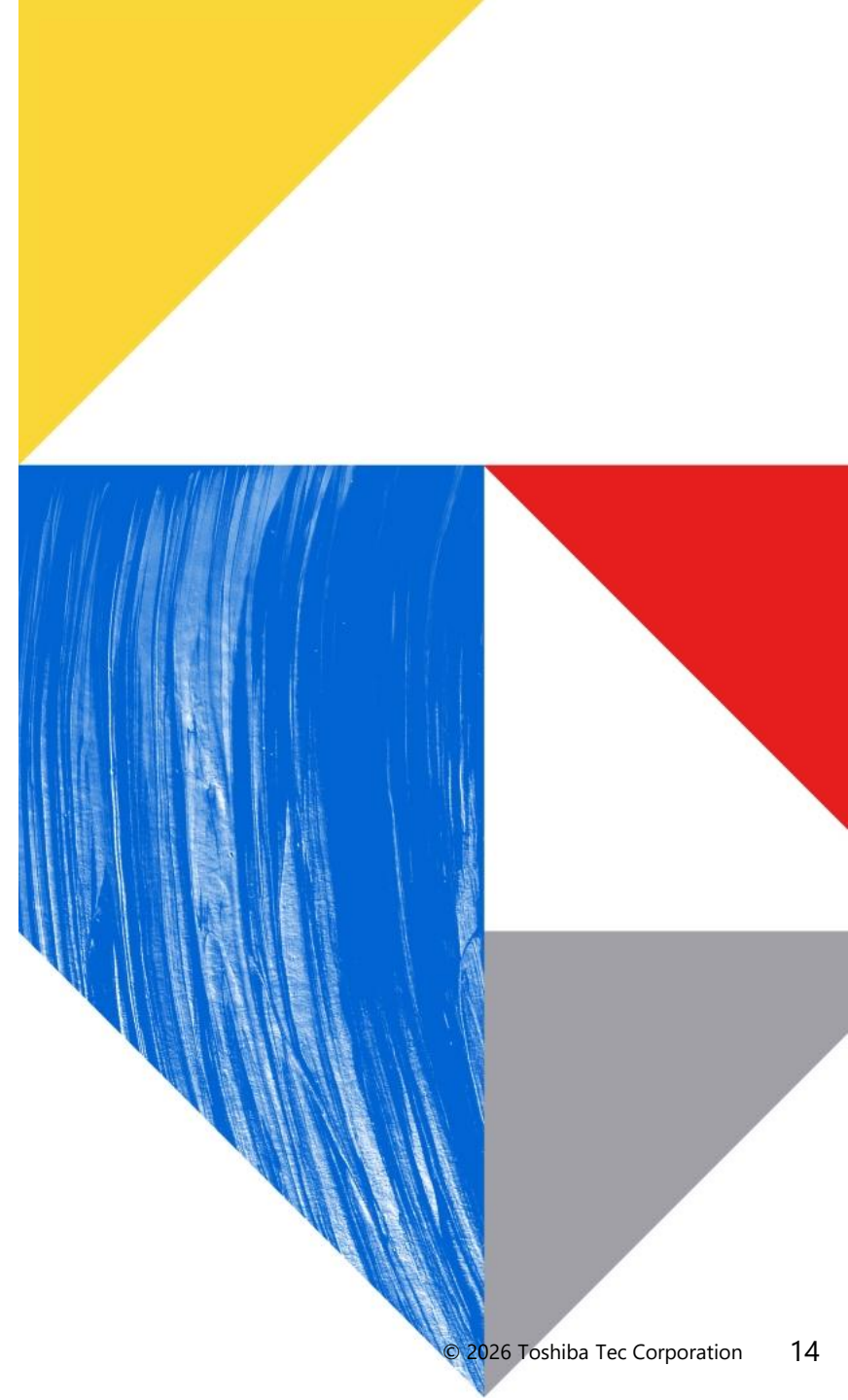
2026年6月末

2026年3月末

2026年6月末

03

2026年度 業績見通し



2026年度 業績見通し

(単位：億円)

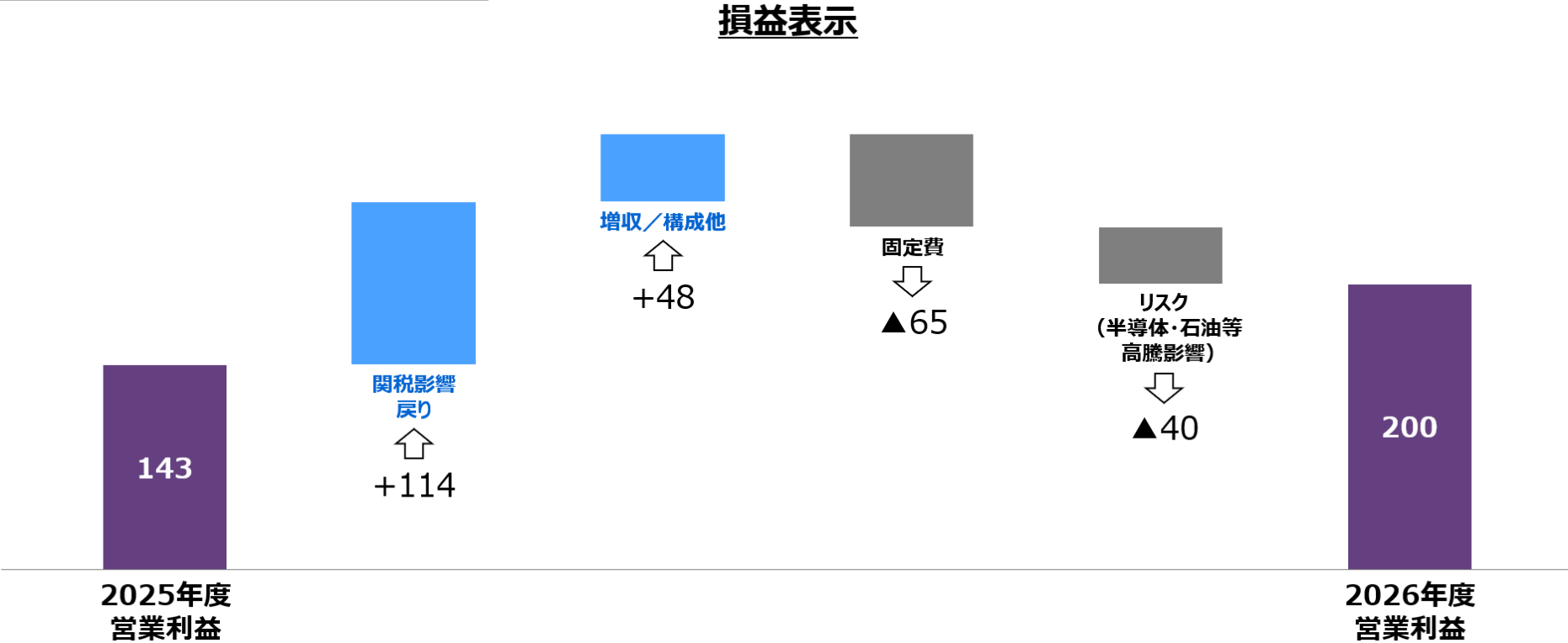
	2026年度 今回予想	2026年度 5/11公表予想	2025年度 実績	差異	
				対5/11公表予想	対前年度
売上高	6,100	5,900	5,693	+200	+407
営業利益 (対売上高比率)	200 (3.3%)	200 (3.4%)	143 (2.5%)	-	+57
経常利益 (対売上高比率)	160 (2.6%)	160 (2.7%)	106 (1.9%)	-	+54
親会社株主に帰属する 当期純利益／純損失 (対売上高比率)	70 (1.1%)	70 (1.2%)	△23 (-%)	-	+93
配当	40円	40円	20円	-	+20円
為替レート (円)	US\$ 156.85※	150.00	150.22	+6.85	+6.63
	EUR 181.83※	175.00	173.77	+6.83	+8.06

※ 2026年度今回予想の2Q以降の為替レートは、US\$155.00円、EUR180.00円です。

2026年度 営業利益の増減分析（対前年）

再掲：2025年度 決算説明資料（5/11）

（単位：億円）



2026年度通期の利益見通しは据え置き

米国関税還付による**利益押上げ要因が視野に入る**一方、
半導体・原油等のコスト上昇リスクおよび需要の不透明感の見極めが必要

セグメント情報 2026年度業績見通し

(単位：億円)

リテールソリューション

	2026年度 今回予想	2026年度 5/11公表予想	2025年度 実績	差異	
				対5/11公表予想	対前年度
売上高 【国内 / 海外】	3,820 【2,180 / 1,640】	3,720 【2,180 / 1,540】	3,476 【2,050 / 1,427】	+100	+344
営業利益 【国内 / 海外】 (対売上高比率)	130 【125 / 5】 (3.4%)	130 【125 / 5】 (3.5%)	76 【115 / △39】 (2.2%)	-	+54

ワークプレイスソリューション

	2026年度 今回予想	2026年度 5/11公表予想	2025年度 実績	差異	
				対5/11公表予想	対前年度
売上高	2,380	2,270	2,278	+110	+102
営業利益 (対売上高比率)	70 (2.9%)	70 (3.1%)	67 (2.9%)	-	+3

成長事業の取組状況（国内リテール事業）

「MM総研大賞2026」DX支援ソリューション分野の最優秀賞を受賞

防犯と省人化を両立する店舗DXソリューション



**MM総研大賞
スマートソリューション部門
DX支援ソリューション分野
最優秀賞**

- 小売業界における社会課題への対応および実用性の観点から高い評価
- 長年のチェックアウトに関する知見と技術を活用し、ロス削減・業務効率化に寄与

成長事業の取組状況（海外リテール事業）

ELERA販売は好調（約2倍に伸長） 事業転換加速

海外ELERA拡大

- ELERA売上高（1Q）
対前同 **約2倍超** 伸長（現地通貨ベース）
- プロフェッショナルサービスが好調

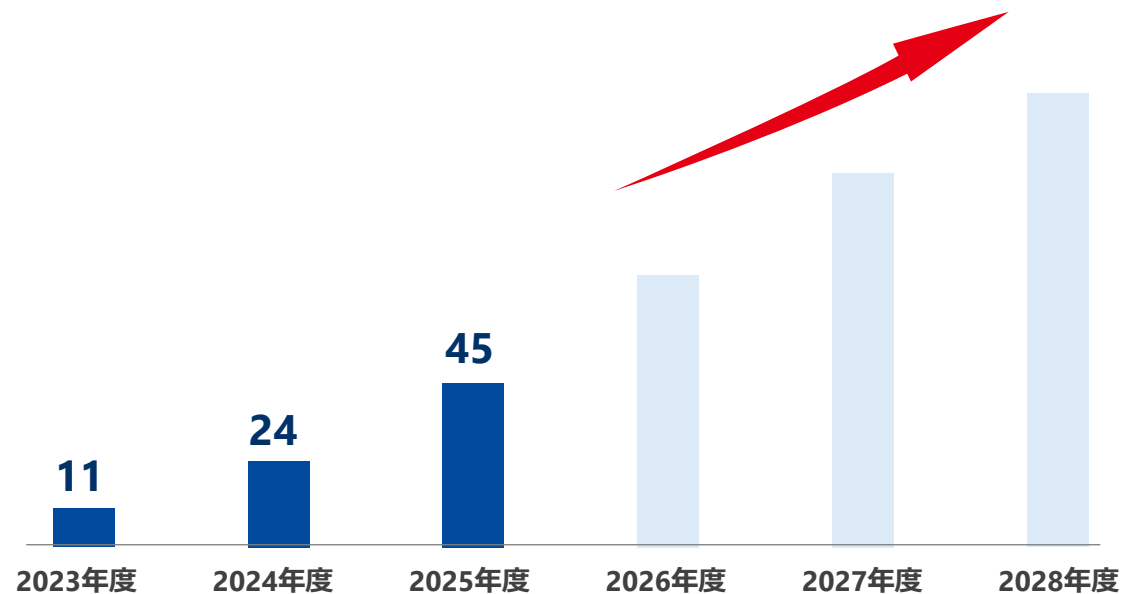


2026年6月末時点 ※ ELERA®は東芝グローバルコマースソリューション社の登録商標です。

ELERA 売上拡大計画

ELERA
COMMERCE PLATFORM

■ 売上高
(単位：MUSD)



ソリューション販売が堅調に推移（15%伸長） 事業転換加速

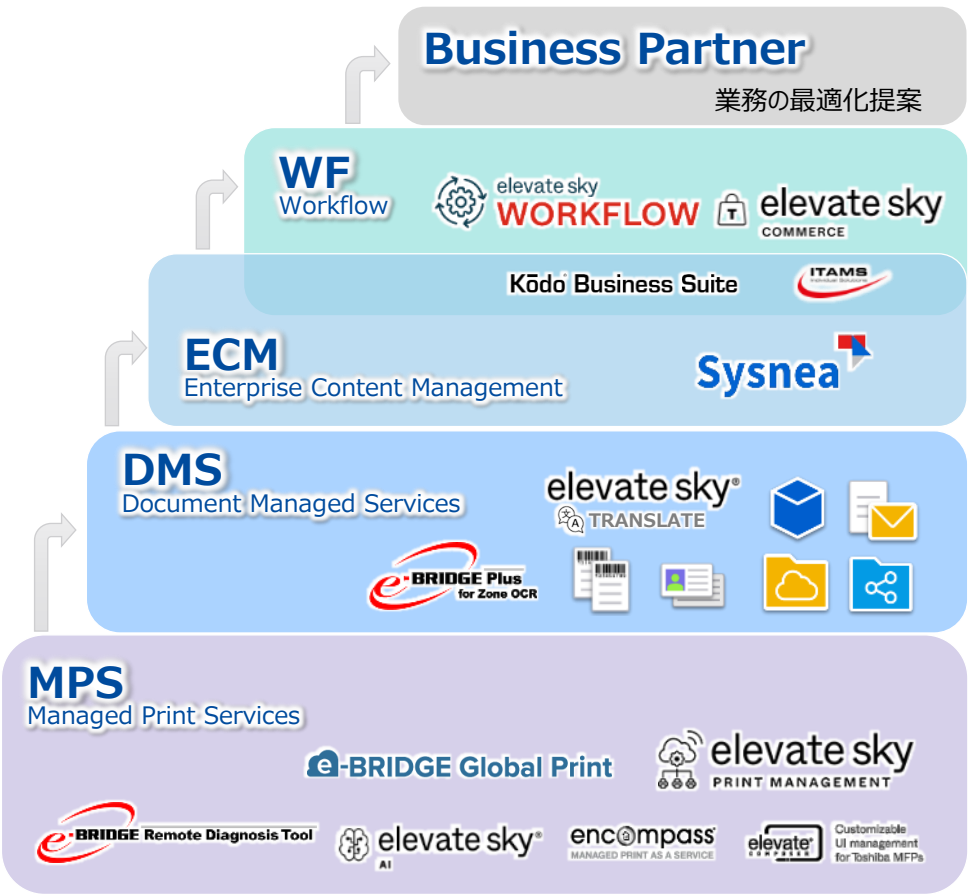
ワークプレイスソリューション拡大

- ソリューション売上高（1Q）
対前同 **15%**超 伸長（現地通貨ベース）
- DMS、クラウド連携ソリューション、
オートIDソリューションなどが好調



「Elevate Sky」はToshiba America Business Solutions, Inc.の登録商標です。
「Elevate Sky Print Management」はアメリカ地域でのみ使用している名称であり、欧州地域では使用していません。

オフィスソリューション ポートフォリオ

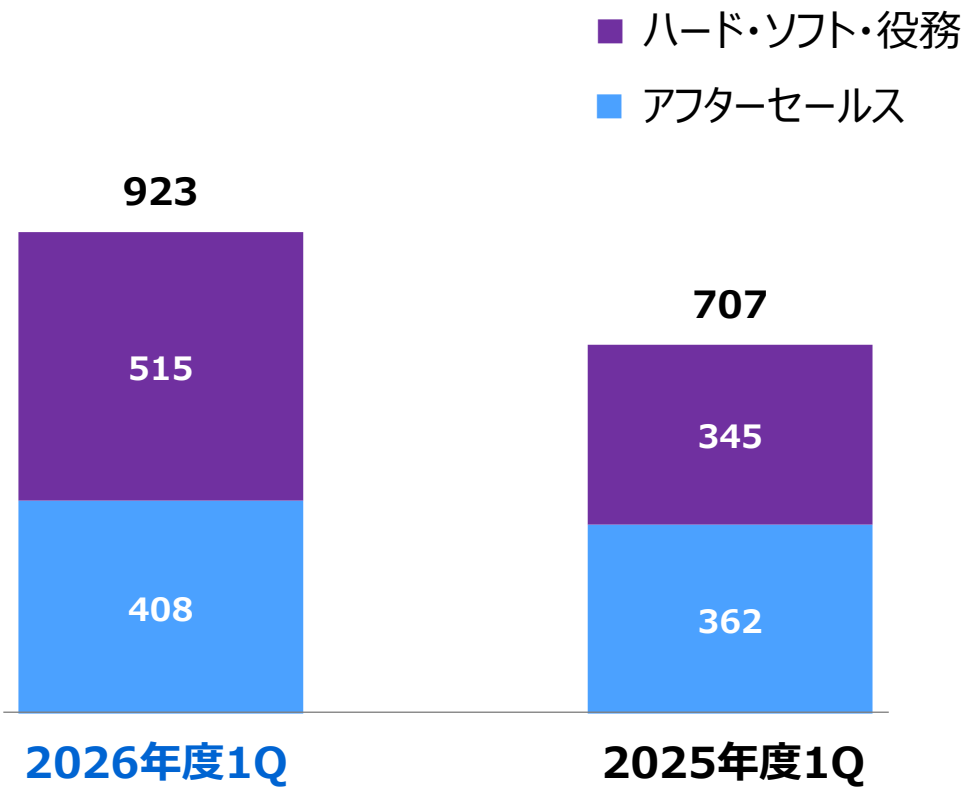


Appendix

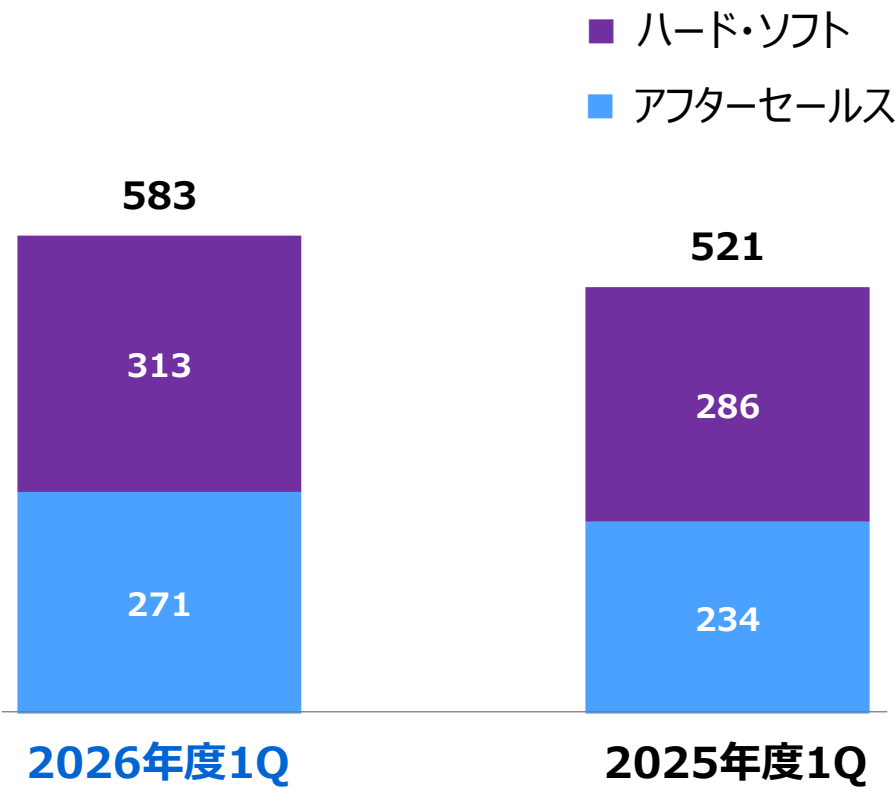
2026年度第1四半期 業績（カテゴリ別売上高）

(単位：億円)

リテールソリューション



ワークプレイスソリューション



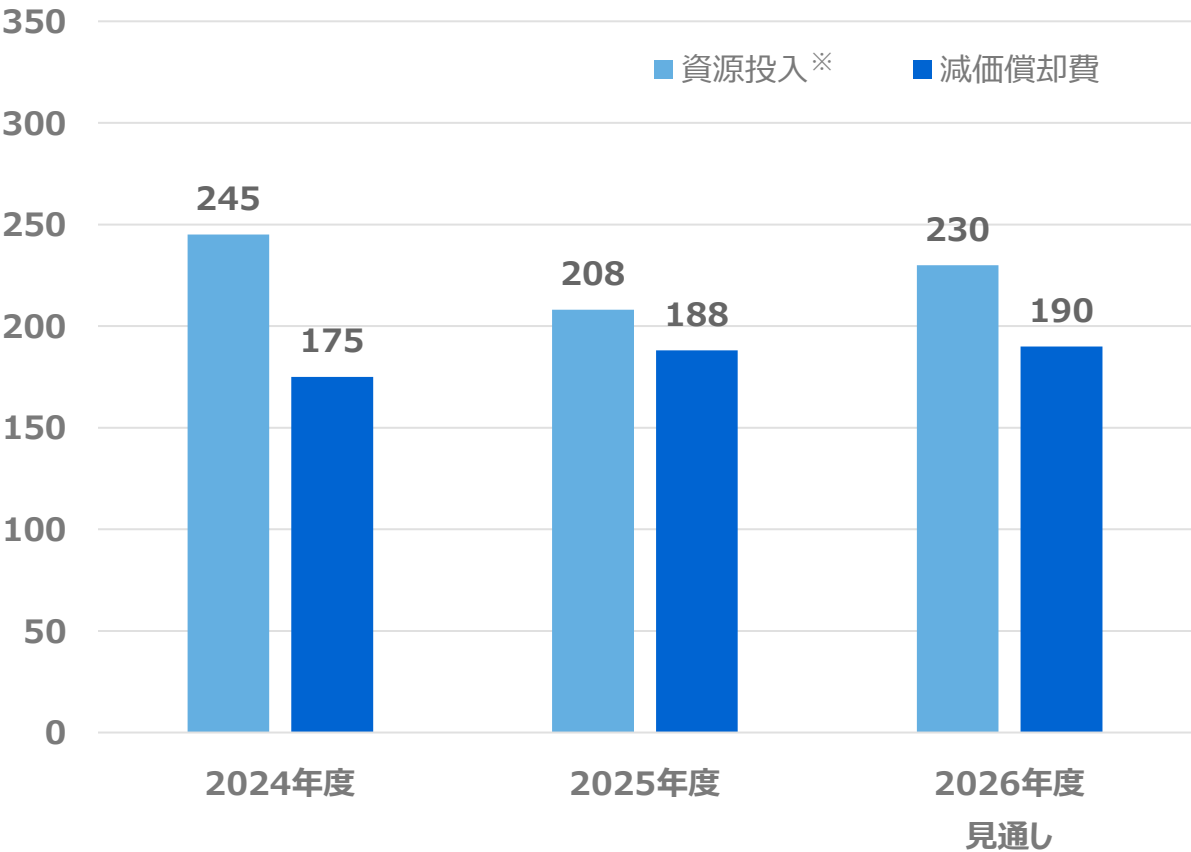
2026年度見通し 為替の影響

	前提為替レート	1円円安の場合の影響額	
	2026年度 (2Q以降)	売上高 (年間)	営業損益 (年間)
US\$	155円	+ 18億円	△ 1.8億円
EUR	180円	+ 3億円	+ 1.3億円

2026年度見通し 資源投入※・減価償却費 研究開発費

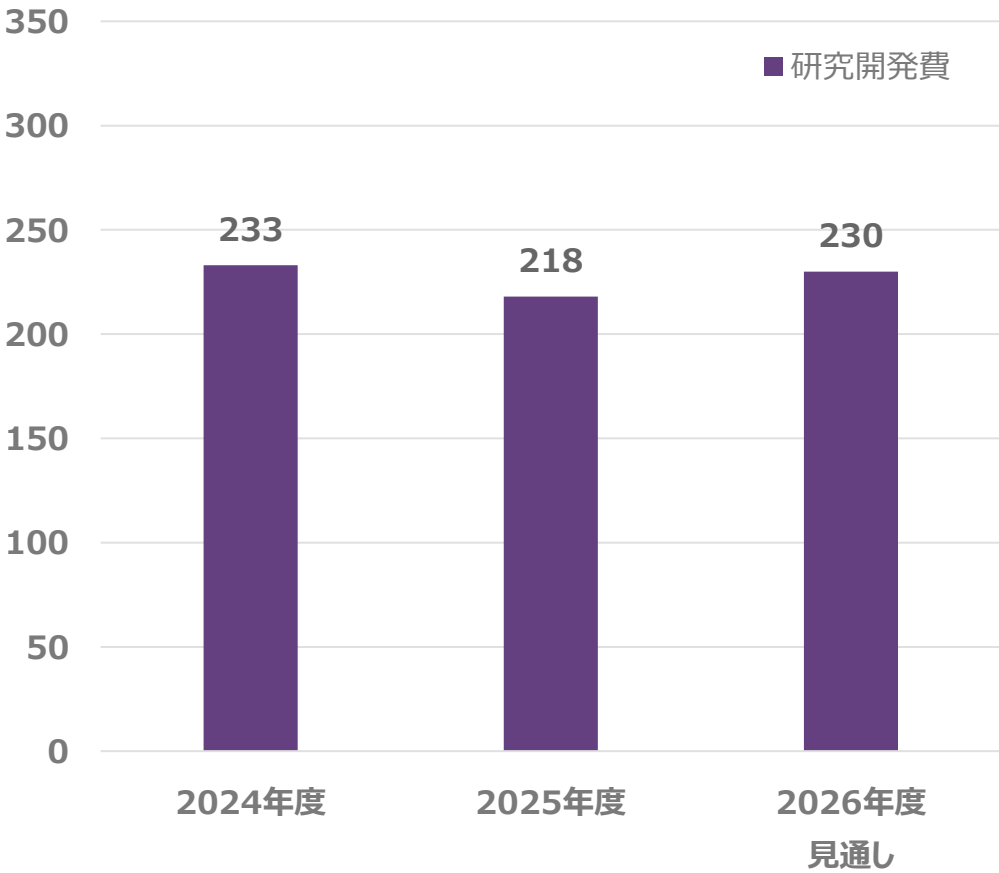
(単位：億円)

資源投入※・減価償却費



※ 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

研究開発費



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



Toshiba Tec Group Philosophy

Creating with You

ともにつくる、つぎをつくる。